

みなさんと
どんなひろばに
したいか話し合
いました。



- 静岡市営住宅上土団地建替事業では、上土団地の建替えの中で、公園や集会所をリニューアルします。
- 静岡市では、ワークショップを数回開催し、入居者の方々や周辺にお住いの方々、地域活動を担う方々から様々なご意見をいただき、地域活動の拠点となり、新たな魅力となる公園や集会所の在り方を検討していきます。
- ここでは、数回にわたり皆様のご意見の内容を紹介していきます。

■第2回上土団地ワークショップを開催いたしました

- ・令和5年3月4日（土）に東千代田集会所にて「第2回上土団地建替ワークショップ」を開催しました。
- ・ワークショップは、昼の部と夜の部の2部構成で開催され、合計16名の地域住民の方々に参加いただき「ひろばの使い方について」話し合いました。
- ・当日は、常葉大学の池田浩敬先生（社会環境学部教授）も参加いただき、みなさんからの意見にもアドバイスをいただきました。



▲ワークショップ当日の風景

■第1回目の意見をもとに、機能別でひろばや集会所の事例を紹介しました

「子育て、健康～交流」や「防災」「植栽」など他都市の取組をご紹介します、皆さんとどんなひろばや集会所にしたいか、どんな機能がよいかを話し合いました。ここでは他都市の取組を紹介します。

子育て
健康～交流

- ・子どもは遊び、お年寄り健康遊具で、体を動かすような**みんなが利用できるひろば**。
- ・お年寄りが立ち寄って本を読んだり、子供達が宿題をするなど、**多世代の交流の場**となっている**集会所**



防災

- ・防災井戸・マンホールトイレ・かまどベンチ等を**防災機能を整備したひろば**。地域防災へ貢献。
- ・集会所に必要な非常食などの**備蓄品や防災グッズの保管**も重要。



植栽

- ・開放的な芝生広場だからこそ、多用途に利用可能。（事例：集会所併設の図書館で本＋シートのレンタル実施。）
- ・周辺に生息する蝶を調査し、**蝶が好む花木を団地中心通路に植栽**。観察会も実施。



■ワークショップで出された主な意見を紹介します。

●こんなひろばにしたい！

子育て・健康/交流

- ・ 赤ちゃんが安心して遊べる芝生広場
- ・ 土いじりができるようなひろば
- ・ 虫取りができる草っぱら
- ・ 小川などの水場やミストシャワー
- ・ 遊具、健康遊具の設置

防犯・防災

- ・ 照明による防犯対策
- ・ 防災訓練の実施
- ・ 災害機能のあるひろば
- ・ 地下に雨水貯水池を整備
- ・ 一時避難所として整備

植栽に関して

- ・ お花見ができるひろば
- ・ 四季を感じる植栽
- ・ 昆虫などがくる樹種
- ・ 低木植栽でフェンス代わりに
- ・ 植栽やランニングコースなどで子供の飛び出し防止

●こんな集会所にしたい！

子育て・健康/交流

- ・ 文化芸術活動の場
- ・ 子ども達の居場所空間
- ・ 親子交流の空間づくり
- ・ 遊具コーナーの設置
- ・ ギャラリーカフェ
- ・ 多用途利用可能な空間
- ・ ミニ図書館の設置
- ・ テラスなどのイベント空間

防犯・防災

- ・ 屋外の子供を見守るモニターの設備
- ・ 非常用のポータブル電源の設置
- ・ 浸水対策、水害の避難用に2階建てに
- ・ 食料保管倉庫の設置
- ・ 地下に水タンクの設置



- ・ 維持管理・運営方法など皆で議論することが重要
- ・ 駐車場、駐輪場の充実
- ・ 地域全体で子どもたちを育てていける場所に

▼皆さんの意見を整理したシート



池田先生からのアドバイス

- ・ 今回は**当事者のリアルな意見**が出され、**非常に活発な議論**ができたと思います。
- ・ 防災面では、現在も活動されていますが、この整備の機会に**民間企業と連携**して「**地区防災計画**」をつくるのもよいと思います。それにより、**より一層災害に強い地域**になると思います。
- ・ 次回は、「**継続できる自治会活動について**」維持管理などに関しても話し合いができればと思います。

第3回 ワークショップ

東千代田集会所にて
令和5年5月頃開催
予定です

